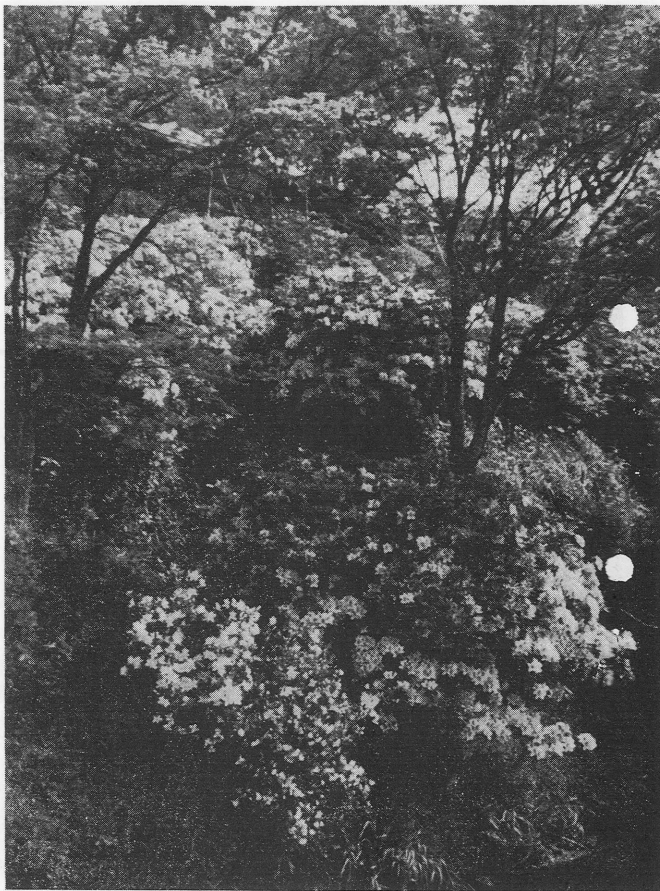


大 津 広 報

昭和四十二年五月五日

1967-5

大松山公園





農村後継者

青年学級も終りいよいよ旧代の季節を迎え 田植と続く農繁期も近い 合併時一、〇〇〇名もいた農村青年は今では二〇〇名と激減した人はたしかに減つたが個々人の素質能力はぐんと上つていゝる いわゆる粒よりの人材である

「農村の嫁になる」とはつきりこたえる女子青年も目立ってきた

今こそこの若者を伸そう

そのためには家庭の中で青年の座をはつきり位置づけることが先決のようだ

-
- 2……巻頭
 - 3……ごあいさつ 行政相談員に合志武一氏再任
 - 4……議長就任挨拶 第2回大津町議会臨時会開催 赤さび病多発の公算
 - 5……水稲育苗技術が鍵 梅雨期の乳牛管理7ヶ条
 - 6……好天に恵まれたつつじ祭 ブルトナーゼの使用料を改正
電気工事士試験
 - 7～8……法人組織となつた大津町社協 社協総会
 - 9……自作農資金貸付 国民健康保険運営協議会委員新任 赤十字募金運動
 - 10……占領軍の行為による被害者に特別給付金 農業撤布と養蚕被害
簡保新加入運動 軽自動車税集合徴収日程
 - 11……投票率82.01%の投票率 嘱託員会議開催 人事異動
 - 12……善意 春の全国交通安全運動 西鶴団地～共済組合線「新屋敷通り」と命名
ことしは魚影濃し
-

町民の皆様長い間御世話になりました。

私はこのたび後進に道を譲るため大津町助役を辞任し、長年の役場職員生活とお別れすることになりました。就職以来三十余年すでに昨年で還暦を迎へましたが、いつの間にか、職員間の最年長者になり、若い職員に昔語りをする老兵になりました。

私の職歴は昭和十三年で日中事変、二、二六事件等で世情雖然たる時で以来大東亜戦争の勃発、終戦

退任のごあいさつ



田 治 男

武 田 治 男
氏の就任を得たことは町民のために誠に喜びにたえません。

食糧の供出、町村合併等変遷の多い時代をすごしましたが、就職当時の町予算が五万円であったこと、又私の収入が戦時水道工事のため町で始めての起債がなされ、日本銀行熊本支店から四百万円の札束をむね一ぱいいただきしめて持ち帰ったことなど想起すれば、まさに今昔の感



ごあいさつ

助役 赤星 正

四月のなが雨のあと、五月に入つて仕事も漸く忙しくなつてまいりましたが、町民の皆さま方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

私こと

四月二十一日付をもつて、当町助役に補任せられました非才ではありますが、誠意をつくして、職責を積極的に果たす所存でございます。

町民の皆さま方の心を心とし、念々町民のしあわせを希い、町政の伸展に努力せられつある町長のよき補佐役として、私の全力をつくしてゆきたいと思つておりますここに教育長在職間のご厚情に感謝いたしますと共に今後ともよろしくご指示、ご援助を賜わりますようお願いしまして、就任のごあいさつと致します。

にたへないものがあります。

この長い間に町民の皆様からよせられました暖かい御支援、御交際に、心から厚く御礼申し上げます。

またもとより非才の身いたずらに年を重ねるのみで御支援にこたへることもなくなった大過なく在任を終へたことを申しわけなく思つております。

三十余年勤めた職場を去るときはさすがに感無量の思いをおさえることが出来ませんが、後任に同僚より、町屈指の逸材赤星正氏の就任を得たことは町民のために誠に喜びにたえません。

私まだ体だけは健康でございますのでこれから先一町民として町のために微力をつくし、残された人生を有意義に過したいと思つております。皆様の一層の御支援、御交際を切に願ひます。おわりにのぞみ町の発展と町民の皆様様の御健康をいのり退任の挨拶といたします。

行政相談員に

合志武一氏再任

大津町担当の行政相談員として合志武一氏(中島)が昨年に引続いて委嘱されることになり行政管理庁長官より発令されました。

行政相談委員は皆さまが国の行政例えは恩給、年金、登記、保険、生活保護、環境衛生、農地、郵便、道路交通公営住宅、河川、公害、国鉄、専売、電々公社、公庫、公団などのことについてお困りになつて居る場合や、お判りにならない場合に、親身になつて相談に応ずることになつております。このような場合にはご遠慮なく合志行政相談員へご相談下さい。

ご相談の内容については秘密の保持を守ります。但し裁判中の問題とか民事、刑罰問題、政治問題は取扱いません。

ご相談は個人でも団体でも結構です。又形式はつた手続きもいらす料金は一切無料です。



議長就任のご挨拶

大津町議会議長
石崎日出男

去る四月十五日施行された地方議会の統一選挙に当町議会議長の西本寅利殿が県議員に御当選になりましたその後任として去る二十一日の町議会に於て不肖はからずも町議会議長の要職につくことになりましたことは身に余る光栄と衷心より感謝をいたしている次第でございます。

もとより浅学非才を省みせつかくの御推挙を受けましたからには町民の皆様がたの厚い御援助と御鞭撻によりまして町政の推進と円滑なる議会運営のため懸命の努力を傾注いたし皆様の御期待に沿いたしかたく覚悟いたしておる次第であります。

地方自治法施行以来二十年、我大津町合併して十周年となり町政には幾多の重要案件が山積いたしているのです。これが解決には今後一段の努力を要し議決機関の使命はいよいよ重大であると痛感するものであり町政の運営に挺身しますので皆様の一層の御指導御鞭撻をお願いし議長就任の御挨拶と致します。

第二回大津町議会臨時会開催

第二回大津町議会臨時会は四月二十一日大津町議会議場にて招集された。

臨時会の付議事件は人事関係議案が主なるもので、議会議場では県会議員選挙に当選された西本寅利氏の議員辞職に伴う後任人事と役場庁舎建設のための庁舎建設特別委員会設置と同委員の選任が行なわれた。

町長提出議案は四件で内三件が人事関係議案で法に基づき議会の同意が求められ全議案とも原案通り決定された新役員は次の通り

一、議会関係 議長 石崎日出男

建設常任委員長 上村義勝

同 副委員長 畑中茂

同 委員 斉藤 融

大津町外五ヶ町村山林原野組合議員 府内哲熊

菊陽村外四ヶ町村し尿処理組合議員 斉藤 融

庁舎建設特別委員会委員

武藤胤令 谷本茂一 高木末男 荒木虎雄

本田誠一 園村重雄 斉藤 融 上田和平

府内哲熊 大村 護

二、執行部関係 助役 赤星 正(選任同意)

監査委員 岡田忠義(選任)

教育委員 橋本尊憲(任命)



注意！

赤さび病多発の公算

麦類赤さび病は、出穂開花期以降の降雨、曇天が続いて気温が二十〜二十七度以上になると激発の恐れが大で、現在の気象条件から多発の公算が大きい。

次の方法で防除を実施すること。

石灰葉素合剤

四十倍液 一〇アール当り五〇リットル

サンキノン剤

五〇〇倍液 一〇アール当り五〇リットル

ミスト使用の場合は、二〇〇倍

オソソワイド剤

五〇〇倍液 一〇アール当り五〇リットル

ダイキノン剤

五〇〇倍液 一〇アール当り五〇リットル

撒布は長雨の時は、雨の合間をみて、雨上りには必ず一〜二回(五日おき)撒布する
農改事務所

水 稲

育苗技術が力点

稲作の収量構成要素に穂数、粒数、登熟歩合、千粒重があるように、栽培、技術には、またいくつかの重要技術がありますがそれらのなかで育苗技術も絶対に欠かれない技術の一つです。

新しくもと米作りの昨年の地域別成績を見ても育苗技術の高い町村ほど反収を挙げ六〇〇キログラムに近い平均収量を見ているようです。

福岡の三瀬式苗代の様式が現在九州外にも普及しているようです。

米作日本一競作会九州ブロック一位が昭和二十七年と三十三年と連続三瀬式苗代採用者であることをみては健苗育成が多取となる要素が極めて高いようです。

今一度自分の苗代がどういう育苗技術であるか検討でき改善出来る面は改め、今年の米作りに対処していただきたいと思えます。

健苗を作るための重点技術

適当な苗代様式の採用

踏切の苗代は、水管理の不便や常時湛水すれば、コロビ苗、浮苗の発生多く線香苗になり易いので、床巾百二十センチ、溝三センチの揚床苗代とし、播種後、焼酎澆または培養土をかける。

苗床面の均平

均一な苗は健苗の一つの条件で床面の均平が必要です。種粒は発芽床の含水量九十%程度を境に、それ以上では幼芽が先に、それ以下では発根が先になると言われています。少しの地表面の高低差が発芽の状態でも影響するようです。更に播種時の床面の硬軟は、発芽、苗取りと関係があるので特に注意すること。

合理的な施肥

要素肥料が多い苗は、植傷みが多い。

また小苗は一株の根込み本数が多くなつて問題が出易い化学肥料に依存せず、有機質肥料を主に、不足分を化学肥料で補うこと。

適正な播種量

陣内支所管内の調査で十アール当り種子量が約九リットル

(五升)、苗代面積播床が三十三平方メートル(十坪)、三、三平方メートル(坪)、坪当り播種量が約〇、九リットル(五合)で厚播きがなされているようです。健苗育むの見地から〇、五リットル(二合)播きをすすめます。

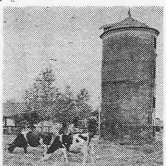
水管理の適正

「苗代十日」ということは、播種後十日間の水管理のことで苗立と関係が深い。

播種直後は種粒には充分吸水と空気を与えながら発芽させる環境を作つてやるのが健苗育成の重要事項です。病害虫防除

ウイルス病の発生が急増しているので組織的な防除が要望されます。

個人防除は其の防除効果は挙げ得ない。更に重要なことは、地域的に集団して、地域別の共同防除を進めよう願います。



梅雨期の

乳牛管理七ヶ条

梅雨期になると畜舎の中はじめじめしてむし暑く、乳牛は運動、日光浴ができず食欲は衰

え牛体は疲労しやすく、泌乳量は低下し二等乳の発生が多くなります。とくに次のことに注意しましょう。

一、牛舎の通風をよくし、牛床の乾燥をはかる。

二、糞は毎日必ず外にかき出す。汚れに数薬は乾いた新しいものと入れかえ床の流れをよくする。

三、カビや腐つた飼料に注意。とくに飼槽は清潔にし食べ残りのないよう食べるだけ回数に分けて与える。

四、毛タンを度々かけ発散作用を促し晴天には日光浴運動をさせる。

五、良質の青草と新しい飲み水を充分に与える。

六、蚊や刺しバエを防ぐこと。畜舎、運動場の排水、ゾの清掃、殺虫剤をまく(なるべく防虫金網)

七、ザイローは使用後、雨水がたまり蚊の発生場所にならぬよう、フタを完全にすること。



好天に恵まれた
つつじ祭
最高の人出ににぎわう

四月二十二日から三日間、恒例のつつじ祭は幸いに好天に恵まれ、近年まれに見るにぎわいでした。

関係者並びに全町民一体となしてのご協力のもと、数多くの行事もどこおりに終りましたが、近時、とくに当町の問題となつている交通については、期間中を通じ、交通整理警備等を担当の警察、消防団、安全協会並びに関係者の並々ならぬご協力により、何ひとつ事故もなかつたことについて、厚くお礼を申し上げます。

つつじも見頃であり、観光客からも大変評判がよく、町民のみならず共に同慶に存じます。

尚当日の行事の中で、各種競技の成績は次の通りです。

剣道の部

- (1) 小学(小学五年) 優勝佐伯(大少) 二位中村(大少)
- (小学六年) 優勝中島(限小) 二位能田(限小)
- (2) 個人(中学一年) 優勝中島(阿蘇)
- (3) 団体(中学の部) 一位 旭中 二位 泗中

ブルドーザの
使用料を改正

町有ブルドーザの使用料が四月一日から改正になりました。これは需用費(燃料費や修繕費等)及人件費などの増加のため他町村の状況等と比較検討して改正されましたご協力をお願いいたします。

- 一、混耕耕二〇アル当 一九〇〇円を三〇〇〇円に
- 二、農耕作業一アワメーター当二五〇〇円を二八〇〇円
- 三、農林用石油免稅の適用を受けない作業
- 一アワメーター当 二二〇〇円を二九〇〇円に

- (4) 団体(一般及び高校) 一位 大高A 二位 菊池A

柔道の部

- (1) 小学 一位 田中(大少) 二位 山名(大少)
 - (2) 中学(団体) 一位 菊陽中 二位 泗中B
 - (3) 高校(一般(団体)) 一位 大高A 二位 菊農A
- 排球的部
- (1) 男子 一位 白川中 二位 大道中
 - (2) 女子 一位 菊陽中 二位 一の宮中

卓球の部

- (1) 中男シングルの部 一位 糸岡(旭中) 二位 川光(旭中)
 - (2) 中女シングルの部 一位 大田黒(大少) 二位 渡辺(合中)
 - (3) 中男ダブルスの部 一位 川光、山田(旭中)
 - 二位 吉本、森岡(湖東中)
 - (4) 中女ダブルスの部 一位 大田黒、高村(大少)
 - 二位 伊藤、服部(大少)
 - (5) 高男シングルの部 一位 岡本
 - 二位 城長 (宇土高)
 - (6) 高女シングルの部 一位 藤本
 - 二位 山田 (大高)
 - (7) 高男ダブルスの部 一位 村山、山元(熊本高)
 - 二位 徳永、城長(宇土高)
 - (8) 高女ダブルスの部 一位 山西、藤本(大津高)
 - 二位 中野、林(大津高)
 - (9) 一般男シングルの部 一位 大塚 二位 浜
- 野球的部
- 一位 大津アルケール工場
 - 二位 菊陽村役場

おしらせ



電気工事士試験

本年度電気工事士の試験が左記の通り実施されます。願書の受付 五月二十日から六月三日まで
筆記試験 六月二十五日午前十時から
技能試験 八月二十日午前八時三十分から
試験場 熊本市鐘町熊本工業高校
願書の提出先及び試験の問合せ

農商工水産部工課課

法人組織となつた社協

事業も豊富に 内容も充実

最近の社協の活動規模が拡大し住民の保健や福祉の向上に非常に役立つことが政府でも認識されるようになりました。

そこで社協活動がこれから一層盛んになるようにするため国や市町村から補助金を出して社協の機構を拡充することとなり、兼当り市町村の社協で最も進んだ活動をしている社協を社会福祉法人として厚生大臣より認可されることになりました。

昭和四十一年度は県内で大津町、五和町、鹿本町、松橋町、益城町の五つの社協が法人として認可され大津町社協は三月三十一日登記を終り社会福祉法人として新発足いたしました。

大津町社協は町村合併前の昭和二十六年発足、その後昭和三十一年合併によつてその母体を大きくし次のような事業を進めました。

福祉金庫

昭和三十五年から始めたもので生活に困つた場合は民生委員に相談すれば最高五千円まで無利子で、しかも保証人なしで貸出しています。

心配ごと相談所

昭和三十五年に開所その後昭和三十八年機構を拡大し現在に至つていますが相談員は八人で毎月一日、十五日を定例相談日とし社協事務所(産業団体事務所二階)に相談員が一名出勤して家庭不和、児童や老人その他生活につ

社 協 総 会

新発足大津町社会福祉協議会の総会は四月二十日大津中央公民館において開催した。

総会出席評議員八十名、第一回評議員会出席者二十五名を賓として浜谷県民生労働部次長などが来席された。

総会において表彰された方々は次の通り

なかる問題などの相談に応じています

家庭番仕員 (ホームヘルパー)

町には老人家庭や、病気で入院し日常生活に困つている家庭がありますがこうした家庭に無料で番仕員を派遣し炊事や洗濯、お掃除などのお手伝いをしていきます。

この様な場合は民生委員に相談して申込み下さい。

尚この趣旨に賛同し番仕員として働いて見ようと思う人がありましたらご協力下さるようお願いいたします。薄謝を差上げています。

善意銀行

皆様のささやかな善意でもこれを預託して戴き必要なきに払出しをしています。最近では輸血に必要な血液の預託も行なわれるようになりました。

皆様方の善意をお待ちしています。

就労斡旋

働きたくても適当な仕事がないため生活に困る人達もいます。町内から求人希望をとり町内の工場や家庭の仕事に就労を斡旋していますが毎年三十名をこえて大へんよろこばれています。

オキヤ一献金運動

町には病氣やけがで身体の不自由な人が約三百五十人位いますが健康な赤ちゃんを出産されたおかあさん方にそのよろこびを献金にのせて提出して戴きそれをもとに重症心身障害児のしあわせの向上にあてるしくみのものです。

このほか児童や老人、母子、保健など福祉増進のための事業を進めていますがこの度の法人化を機会に町民各位の一層の御協力を切にお願い致します。

酒井ヤ一殿 (塘町) 高額寄附によるもの

大塚弘喜殿 (本町)

平野和子殿 (錦野) 十数回に亘り血液を提供し献血連動を盛んにされたもの。

大山ユキ子殿(松吉町) 低所得者を長期引取り面倒を見ながら更生させた内助の功によるもの(二件)

坂本晋一殿 (下町) 過去五年に亘り自費を以つて指導

昭和42年度社協一般会計予算

歳入		歳出	
1. 会費	200.000	1. 会議費	126.000
2. 交付金	366.000	2. 事務給与	758.400
3. 補助金	700.000	諸給需用費	548.400
4. 寄付金	798.000	3. 事業費	210.000
5. 雑収入	20.000	組織振興活動費	1,000.000
合計	2,084.000	児童福祉活動費	123.000
		児童福祉活動費	140.000
		保健福祉活動費	74.000
		社会福祉活動費	493.000
		慰籍報償費	170.000
		4. 諸支出金	161.000
		団体助成金	40.000
		負担費	121.000
		5. 予備費	38.600
		合計	2,084.000

者講習会に参加し、子供会活動を推進している。
 島田安友殿(本町四) 長年に亘り武道を通して青少年の健全育成に努力している
 引水老人クラブみどり会殿 花一杯運動を展開し生活環境の美化につとめた。
 昭和四十二年度事業計画
 専門委員会活動の拡充強化
 保健福祉モデル地区の連絡協調
 母子相談の実施 母子養育生懇談会の実施
 母子家庭児童援助会 老人クラブの成育強化
 老人を交通事故から守る運動
 老人福祉大会
 児童指導者連絡協の設置
 勤労児童援助会 児童遊園施設の整備
 重症障害者親の会の育成
 ヤギヤリ献金運動 手洗運動
 正しい家族計画(二戸運動)
 献金運動 ホームヘルパー拡充
 中卒就職見直し 世帯更生運動
 就職見直し調査
 理事(理事一四名 監事二名)
 理事長 坂本篤美 理事副会長 笠原春雄

新評議員(10名)	理事	監事
瀬田 合志鶴松	石崎日出男	理事 谷本茂一
中陣内 吉田政治	坂本聡子	江藤キヌ子
杉下 岩村増治	大山鎮園	永田亀記
大津 豊岡 礼	園村重雄	山辺 菊
外牧 桐原政美	中村治夫	平野彦太郎
島子川 栗原 南	吉村昌之	合志春雄
下野 帆保貞義	石原 勉	監事 大田鉄治
下猿渡 菅川 高	岩坂 野口敬明	
杉上 佐藤熊雄	御所原 宇野ミヅコ	
大津 高重広雄	下中 田島九麿	
高尾野 矢野利明	新村 糸永安己	
室 大塚トシ子	吹田 西本辰吾	
平川 古庄千里	下陣内 松岡正義	
上中 今村信敬	真木 山本 孝	
大津小学校長 古庄尚	上中 今村逸男	
	引水 江見 淳	
	室 衛藤次市	
	平川 宇野正輝	
	岩坂 矢野サカエ	
	大津 梅美ハツ子	
	大津中学校長吉川四季男	
	下町 横田保彦	

資金 貸付



農業委員会の取扱う資金の貸付は
 ①農地取得資金 ②自作農維持資金の二種類の資金が
 あります。

一 農地取得資金

農業経営の規模を拡大することによって自立経営農
 家の育成と農業経営の改善のために貸出される資金
 であります。

貸付条件 貸付限度額一戸当八十万円、利率年三分五

厘 償還期間二十五年

この資金の対象となる田畑の売買が農地法にてらして適
 正であり且つ所有権移転について知事の許可のあつたも
 のでなければならぬ(原則として申請期日において八
 ケ月以内のもの)

二 自作農維持資金

自作農の経営の維持安定を目的とした資金です

貸付条件 貸付限度額一戸三十万円

(但し前借入している場合は合算されます)

利率年五分償還期間二十年

資金の種類 相続資金 疾病負傷による資金 災害資金
 負債整理

この資金を借入しようとする場合農業計画を再建しよ
 うとする意欲と方策のな表明する、農業経営安定計画書
 を知事に提出しなければなりません。

尚当委員会は次の計画により資金の借入申込を受理し
 ますので借入希望者は委員会まで申込まれるようお願い
 します。

第一回 五月十日から六月十日まで

第二回 七月一日から九月十日まで

本年度は県の受付が十月末日締切りになりますので早目
 に申出て下さい。

—(9)—

なお詳細については農業委員会事務局にお問い合わせ下さ
 い

国民健康保険 運営協議会委員新任

任期満了により新たに、四月一日附で左記の委員が選任
 され、国保の運営に尽力していただくことになりました
 公益代表

中栗俊道 前田精一 松永スミエ 山辺菊

保険医 保険薬剤師代表

竹田津昭一 矢島健二 渡辺安人 大塚義信

被保険者代表

斉藤藤寿 西本高次 三浦よし子 芦川スミエ



赤十字募金運動

〔白い羽根〕に

ご協力を

ことしは血液センター建設の特別募金

若葉もての色を増し、「白い羽根募金運動期間がやつ
 て来ました。年と共に赤十字精神の理解と認識も高まり
 赤十字周年記念事業として、三十八年より展開された
 全戸社員加入運動五ヶ年計画も、本年が念々最終年であ
 り、全戸社員の完遂に一層のご協力をお願いいたします
 尚本年度は一般募金の外に特別募金の目標額が、示され
 ています。この特別募金は化血研が國の方針に協力す
 るために、永年血液事業に貢献された保存血液の製造を
 一切取止めたため、日本赤十字がこれにかわり、血液を
 取扱うことになり、血液センターを新築することになつ
 たもので、一戸当り四十円位になります。
 出費多端の折でございますが、どうぞ宜しく御協力下さ
 いますよう、重ねてお願い致します。

占領軍等の行為による被害者に特別給付金

昭和二十年八月十五日から昭和二十七年四月二十八日まで
の占領期間中に軍人、軍属又はその家族などの不法行為により発生した、交通事故、殴打暴行事件などによる被害者と、その遺族に対する特別給付金及び支給金の支給に關する事項が定められておます。

この対象となるもの及びその請求期間等は次の通りです
対象者

① 不法行為によるけが、病氣により療養をしたが、なお身体に機能障害や、ひどい傷あとなどの障害が残つて
いるもの

② 死亡した被害者の遺族

③ けがや、病氣がなおらないために昭和三十六年十二月二十日から現在までの間に因かち打切給付金の支給を受け
た被害者

④ けがをしたり病氣にかつた被害者でそのけがや病氣が治つたあと昭和三十六年十一月二十日前又は昭和三十六年十二月二十日から昭和四十二年二月二十八日まで
の間に不法行為とは関係のない他の病氣やけがなど（例えば脳溢血）や一般の交通事故などにより死亡した
ものの遺族

⑤ 障害の程度が七級以上の被害者（現在も当時の病氣のため療養中のもの、死亡したものを含む）の友

（請求期間及び請求書の提出先）

昭和四十五年二月二十七日まで

熊本市東町四 福岡防衛施設局熊本支局

電話六八局二五二〇番

詳細については熊本支局業務課に照合して下さい。

農業撤布と蚕蚕被害

蚕蚕の被害は一寸の注意
一寸の連絡で防げます

桑畑近くでの農業撤布は桑畑の持主とよく連絡して撤布
して下さい。

朝夕の風の無い時に撤布しましょう 農業のかかった桑
葉は次の期間以上経たないと使用出来ません

- BHC粉剤 二〇日以上
- バラチオン乳剤 十四日以上
- 有機水銀剤 八日以上
- S B粉剤 二〇日以上
- モンゼット粉剤 二〇日以上
- デーブレックス粉剤 十五日以上

たばこの残幹は一日も早く取りつて片付けて下さい。
たばこの毒が一度桑葉に浸み込むと六〇日以上経たないと毒は消えません。

ゆたかな郷土につながる簡易保険

新加入運動はじまる

簡易保険新加入運動が五月一日から六月三十日まで二ヶ月間簡易保険契約高五兆円達成を記念して、一層ゆたかな郷土、ゆたかならしづくりのため簡易保険の新加入運動が始まります。

私たち一人一人の掛金が結果して莫大な資金となり、それが私たちの町へ還元して左記の事業に融資され、直接間接に利益を受けているのです。

三倍保障のローバー保険。一人の加入で家族全部を保障する家族保険など、多彩な内容を持ち簡易保険に郷土の皆さまの絶大な協力をお願いいたします。

- 公営住宅建設 一、一九〇万円
- 小中学校建設 一、二〇〇万円
- 上水道建設 六八〇万円
- 災害復旧事業 八二〇万円
- 道路建設 一八〇万円 計四九九〇万円

日	時間	内容	金額
29日	午前	牧野野川坂田林田	101310
	午後	内外錦鳥岩瀬天吹	10179
30日	午前	森中上下高源平真杉小上御	2223
	午後	内島町野場川木本林中所又	1012
26日	午前	高源平真杉小上御	32
	午後	内島町野場川木本林中所又	21

投票率八四、九二%郡一位

優秀投票区を表彰

県議会議員選挙は悪天候にもかかわらず、投票総参加運動にご協力いただき県平均投票率七五、三五%、菊池郡平均八二、〇一%に対し大津町は八四、九二%と菊池郡第一位の優秀な投票成績を収め得ました事をお喜びいたしますと共にご協力に深く感謝し、お礼を申し上げます。

当町運営では投票成績優秀投票区を次の通り表彰致しました。

投票区	区名	投票率
第五投票区	瀬田	九四、八七%
第七投票区	吹田	九三、九三%
第九投票区	陣内	九一、五二%
第十三投票区	灰塚	九五、八五%
第十八投票区	矢護川	八九、八三%

町選挙管理委員会委員長 白井成清

嘱託員会議開催

嘱託員会議は四月二十八日中央公民館に於いて開催され所管課よりそれぞれ説明があり活発な質疑応答がなされました。

一、総務課

①交通安全運動 五月二十二日
三十一日まで春の全国交通安全運動
自転車、飲酒運転も罰せられる

②自治官募集 第一次自治官募集中です

大津町の本年の受験目標は二十四名

③嘱託員報酬 組長手当を引上げ

二、経済課

ブルドーザ使用料が改正され各々三百円引上げられる

三、町民課

①障害年金の対象に内部障害が認められる

②高令者(昭和六年四月一日以前生)の国民年金加入

促進 三十五才以上の未加入者は七月までに

加入しないと、それ以降は認められなくなる

④国民年金と厚生年金が通算制になる

四、税務課 軽油引取税の免税申請

毎週月金曜日に県事務所で受付

五、福祉課 ①伝染病予防 本年は万全を期し

手洗運動と春秋の大掃除を励行する

②けん血運動 町民の血は町民のけん血で

③日赤募金についてご協力を

六、建設課

①土不用品自動車使用は部舎の町道等の奉仕作業の場合、車輛借上げた時は燃料代の交付制度がある

②台風や大雨等の場合は錦野、陣内、平川の地区詰

所に職員が待期しているので災害発生の場合には直

に連絡のこと

七、教育委員会

学校統合については本年中には決定したい

昨年六年生の机を整備したので本年は五年生の机を

整備する計画である

人事異動

氏名	新	旧
武田 治男	助役	退職
赤星 正	監査委員	教育長
岡田 忠義	教育長	町民課長
橋本 尊憲	教育長	新採
坂本 八	町民課長	議会事務局長
吉永 敏雄	議会事務局長	給食センター主任
吉村 昌之	公民館長	公民館長事務取扱
藤本 龍喜	給食センター主任	建設課長補佐
高田 敦	建設課長補佐	土木係長
西村 秀剛	土木係長	農業委員会書記
源川 未人	農業委員会書記	町民課戸籍係
西内 康夫	町民課戸籍係	若草学園書記
中栗 伸義	若草学園書記	福祉課衛生係
大村 義典	福祉課衛生係	町民課戸籍係
長田 薫彦	福祉課衛生係	矢護川診療所書記
小西 政次	収入役室会計係	町民課窓口係
大塚 秋雄	町民課窓口係	収入役室会計係
上村 征治	矢護川診療所書記	新採
諸方美代子	福祉課国保係	福祉課国保係

善意



老人ホーム慰問

- 三月二十八日 大山、星子、齊藤、古庄、住職により故
字野モトノ外三十一柱の慰霊祭を執行
- 二十九日 上鶴本田誠一様雑誌多数
- 四月三日 長嗣村立野武田勤吾様雑誌多数
- 九日 引水婦人会坂本ヘル子様外十名玉子一〇〇
ヶ、阿蘇の雪五三本

- 十日 高尾野岩田アヤ子様千羽鶴
- 十四日 後迫婦人会藤本セツ子様外一名卯三七ヶ、
タオル三四本菓子多数
- 二十日 御願所婦人会大村タミ子様外十五名
金二、〇〇円卯六九ヶ
- 二十二日 大津小学校鼓笛隊
- 二十三日 菊陽中学校、大津高等学校フランスバンド
- 二十四日 矢護川大村護様ダンゴ多数
- 二十五日 福岡県稲屋町町長外十五名
- 二十七日 熊本市泉庄老人クラブ員一行六〇名

社協寄附金

- 四月一日 一万円 長田義彦、紀美子殿 西鶴住宅
長田さん(町役場に勤務)と三月二十六日日本
紀美子さん 給食センター勤務)と公民館結婚
式を挙行され結婚を記念して町の社会事業に
贈られたものですがお二人の善意に感謝しこ
幸福をお祈りします。
- 十日 五千円 藤森 登殿 森
- 二十一日 亡父直道殿の香典返し
- 二十八日 百円 豊岡隆雄殿 小林
次女日守殿出生おキヤア献金
- 二十八日 一万円 芹川三三殿 上中
亡父猪馬夫殿の香典返し

大津 広報

昭和四十二年五月発行
毎月一回発行通巻一九四号

春の全国交通安全運動

五月二十二日～五月三十一日

とくに歩行者の交通事故の絶滅
正しい交通ルールの実践と習慣づけ

交通安全運動もようやく国民一人一人の自覚が徹底して
米しましたが、また悲惨な事故が毎日のテレビ、新聞で報
道されているのを、まのあたりに見るとき、そのほとん
どが、運転者の不注意によるものばかりです。
ほんとうに悲しく残念でなりません。

交通安全を守ることがわが身を守ることです。
住民総ぐるみで、交通安全に心がけ悲惨な事故が無いよ
う努力しましょう。

ことしは魚影濃し

地獄網ほこ突は禁止

ことしの白川流域は魚の育ちもよく豊漁が期待され、
すでに大盆で賑わっている。

白川漁協組合長緒方計助氏)では、地ゴク網、ほこ突を
禁止し監視を厳重にすることになった

入漁許可証をお求めの上、ご家族づれでお楽しみ下さい

命名と「新屋敷通り」

西鶴団地～共済組合線



共済組合より西鶴住宅団地に通じる町道を補修、拡張
して町長の発案により「新屋敷通り」と命名されました。
これは西鶴団地附近の住宅の増加にもない利用者が激
増したため梅雨期をひかえ大変嬉ばれています

発行所 大津町中央公民館
印刷所 大津町坂本印刷所